



校名	岩手県立高田高等学校
創立	昭和5年創立
開校記念日	5月6日
所在地	(旧住所) 029-2205 岩手県陸前高田市高田町字長砂6-4 (仮校舎住所) 022-0006 岩手県大船渡市立根町字萱中215-1
電話番号	0192(26)5565(職員室) 0192(26)5561(事務室)
FAX番号	0192(26)5581
HPアドレス	<a href="http://www2.iwate-ed.jp/tak-h/">http://www2.iwate-ed.jp/tak-h/</a>
交通機関	岩手県交通バス立根停留所下車徒歩5分
校長名	工藤 良裕(くどう よしひろ)



仮校舎の位置



ハマナスの花



高校野球応援

## 1. 設置学科

課程	設置年度	設置年度	平成23年度生徒数		
			1年	2年	3年
全日制	普通科	昭和5年	155	151	126
	海洋システム科	平成20年	22	28	27



仮校舎(5月)

## 2. 本校の目指す生徒像

- (1) 「文武両道」をめざし、学習、部活動に意欲的に取り組むはつらつとした生徒。
- (2) 進路目標を達成するため、たゆまず努力する生徒。
- (3) 本校生徒としての自覚を持ち、着実に努力し、豊かな心と広い視野を培っていく生徒。

## 3. 平成24年度の入学者選抜方法について

平成24年度推薦入学者選抜方法(平成24年1月27日実施)

- ①定員 普通科16名 海洋システム科4名
- ②推薦基準 次の1~4の条件を満たした上で、5の条件に該当する者
  - 1 本校の教育を受けるに足る能力・適正を持つ者
  - 2 基本的な生活習慣が身に付いている者
  - 3 志望理由が明確かつ適切で、入学後も意欲的に活動する意志のある者
  - 4 中学校3年間の欠席日数が10日以下の者(ただし、けがや病気による入院は除く)
  - 5 スポーツ、文化・芸術の活動において次の(1)・(2)のいずれかに該当し、入学後も本校の当該部に所属し活動する意志のある者。
    - (1) スポーツ活動で次のいずれかの実績を持つこと。
      - ア 中学校体育連盟が主催・共催する活動において、団体戦または個人戦のいずれかで県大会以上の成績を収めた者。
      - イ 県レベルで優秀選手または強化選手、選抜選手に選ばれた者、またはそれと同等の実力がある者。
    - (2) 文化・芸術活動において、各種大会の発表会・コンクールで県上位レベルの顕著な活動が認められる者。
 

[運動部] 野球、バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス  
ソフトボール、柔道、卓球、サッカー、水泳、剣道、陸上競技

[文化部] 音楽、吹奏楽、美術、書道、パソコン、茶道
- ③検査内容 面接 個人面接とする。(15分)  
作文 あるテーマについて、600字程度で自分の考えを述べる。(50分)
- ④選抜方法 調査書 90点 「各教科の学習の記録」  
(2・3年の9教科の評定の合計)  
実績 120点 調査書及び志願理由書に記載されている実績  
面接 50点  
作文 40点  
合計 300点 ※ 合計点をもとに、総合的に判断して選抜する

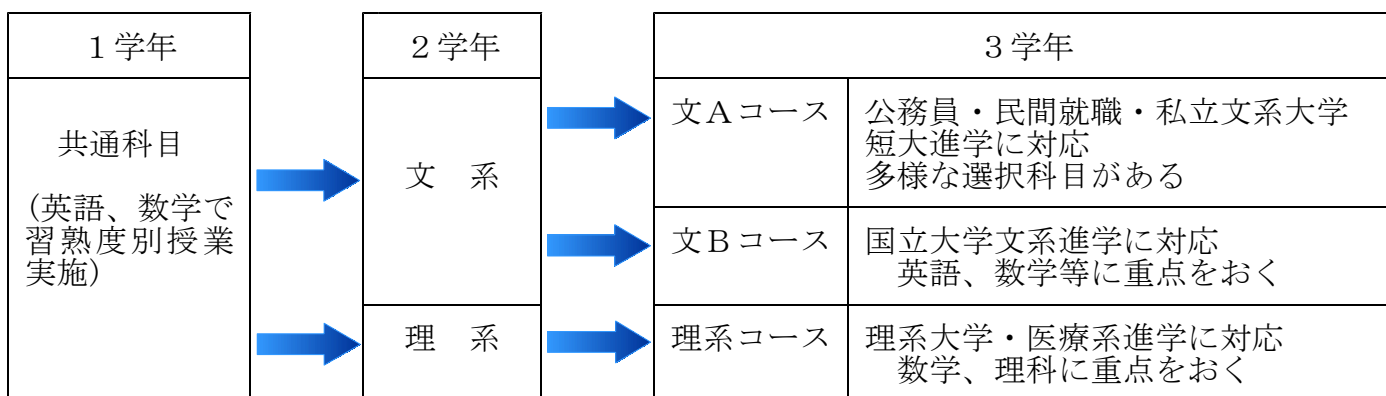
# 平成24年度一般入学者選抜方法（平成24年3月9日実施）

募集定員	普通科	海洋システム科
	160	40

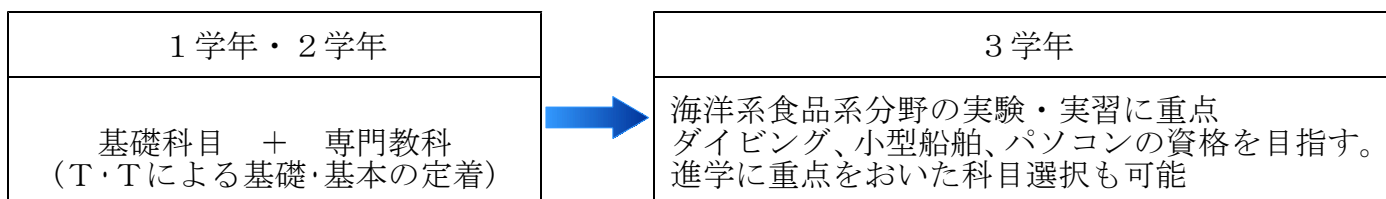
	A	B	C
各選考方法の割合	普通科 8	普通科 1	普通科 1
	海洋システム科 7	海洋システム科 2	海洋システム科 1
学力検査と調査書面接等との割合	5 : 4	3 : 7	7 : 3
適性検査、小論文・作文等	無		

## 4. 特色ある教育活動

### 普通科の選択コースと進路



### 海洋システム科の特色



#### (1) 学習活動

- ①多様な進路希望に可能な限りこたえられるようなコース及び教育課程を設定している。
- ②授業の充実はもちろん、放課後や長期休業中の課外、各種講習等教職員一丸となって、きめ細かい指導を行っている。
- ③海洋システム科では水産・海洋系高校の生徒研究発表で東北代表として全国大会に10回以上の出場を果たしている。また、小型船舶2級免許、Cカード（スクーバダイビング資格）をはじめ、各種検定の上級合格を目標に取り組む。



普通科の授業風景



海洋システム科の水産食品製造実習



海洋システム科のダイビング実習

#### (2) 特別活動 \* 生徒会活動・部活動ともに活動が盛んで、素晴らしい成果を収めている。

- ①運動部は、過去に全国選抜大会制覇を成し遂げたバレーボール部、インターハイや京都駅伝に出場経験をもつ陸上競技部、全国大会常連のソフトテニス部や卓球部、柔道部、甲子園出場の実績がある硬式野球部、水泳部、ソフトボール部、サッカー部、バスケットボール部、剣道部などがあり、各大会で活躍している。  
今年度は、卓球部男子がインターハイ出場を果たしたほか、東北大会には陸上競技部・バレーボール部女子・卓球部男子・柔道部男子が出場した。



バレーボール部



硬式野球部



卓球部



陸上競技部



柔道部

②文化庁では多数の県高総文祭入賞を果たしている美術部や書道部、全国大会に出場経験のある音楽部、ソロコンテスト東北大会出場や地域行事等にも積極的に参加している吹奏楽部等が、日々修練を重ね成果を上げている。  
今年度は音楽部が全日本合唱コンクール東北大会で優良賞となったほか、岩手県高総文祭では美術・工芸・書道などの各部門で多数の入賞を果たした。



音楽部

③生徒会執行部は意欲的に活動しており、文化祭・体育祭等の学校行事を斬新な企画・アイデアで運営している。

## 5. 入学金・授業料・諸経費等

<平成22年度実績（震災前の参考です）>

項目	普通科		海洋システム科		備考
	男子	女子	男子	女子	
入学金	¥5,650				
諸会費(年間)	¥39,800				3,980円×10回 PTA会費・進路指導費・視聴覚費等
教科書	¥5,495		¥8,510		
選択教科書	¥440～¥930				音楽・美術・書道の選択授業の教科書
推薦辞書	¥7,700～¥7,800				国語・古典・漢和辞典の合計金額
学年予納金	¥84,000		¥72,000		問題集や模擬テスト代金や検定料等
体育用品代	¥29,600	¥26,100	¥29,600	¥26,100	運動着やシューズ等
制服(全員購入)	¥40,450	¥40,320	¥40,450	¥40,320	
制服(希望購入)	¥21,640	¥21,710	¥21,640	¥21,710	夏用のスラックス・Yシャツ・ニットベスト代

## 6. 校長から一言

3月11日の東日本大震災・津波で高田高校の校舎は全壊し、現在は大船渡市の大船渡東高校萱中校舎を仮校舎として学校生活を送っています。

私から本校への入学を希望している中学生のみなさんに一つだけお願いしたいことがあります。それは将来の夢、目標を見つけ、その実現に取り組んで欲しいということです。

みなさんの中には、今回の津波で、家族や家を失い不安な思いでいる人もいます。しかし決して夢をあきらめないでください。

本校の生徒の中にも、保護者を亡くし、家が全壊した生徒がいます。しかしながら高田高校に対して、多くの方々から心温まる支援がありました。中には、県内外の高校からの義援金もありました。また今春本校を卒業した生徒がアルバイトで得たお金を義援金として学校まで持ってきてくれたものもありました。このような支援のおかげで、自分の夢をあきらめることなく、前へ進もうとしている生徒が沢山います。

高田高校は、校舎も生徒・職員も甚大な被害を受けました。校舎も陸前高田ではなく、通学も便利とはいえません。不備な点は数多くあります。しかし学ぼうとする意志があればどんな環境でも学ぶことができます。学校は、学習や部活動に懸命に取り組み、自分を成長させる所です。自分の夢や希望を実現するために一日一日を大切に、毎日少しでも成長できるよう努力するところです。

みなさんは是非将来の夢・目標を持ち、その実現に努めてください。目標を持つために十年後の自分が何をしているのかを想像してみてください。建築家になって高田の町の再生のために懸命に取り組んでいる姿、高田の中学校の教師になって部活動を指導している姿、あるいは漁師になって高田の街に再び活気を取り戻している姿など想像してみてください。

高田高校はそんな皆さんの夢や目標を実現するため、教職員一丸となって応援していきます。みんなと一緒に高田高校を、陸前高田を、そして気仙をこれまで以上に活気あるものにするために取り組んでいきましょう。